

アルジェリアで誕生した  
21世紀の“バグダッド・カフェ”  
それは魔法のような  
新しいロードムービー

人生は  
砂のように  
流れる

CineVue —

カフェを営む高齢のマリカは、  
遠くの山々と同じように雄大な自然の一部のようだ。  
砂漠に疲れた旅人は彼女に会う巡礼のように、  
この場所にやってくる

Variety —

愛情たっぷりに描かれる一人の女性と道路沿いのカフェは、  
この不安定な時代を生きる人へ敬意と親しみを与える

## 映画鑑賞会 Algerian Film Screening

会場：上智大学四谷キャンパス 6号館1階101教室

Sophia University, Yotsuya Campus, Building 6, 1st Floor, Room 101

解説：私市正年・上智大学名誉教授

言語 Language：アラビア語 Arabic 字幕・解説:日本語 Japanese subtitle 参加費無料

11.21

火 Tue

18:10~20:10

アフリカ北部に位置する世界最大のサハラ砂漠。その砂の大地の真ん中に、簡素な家屋が  
一軒行んでいた。そこは砂漠の休息所、年老いた女主人のマリカが一人で切り盛りするカ  
フェ。砂漠を走るトラックの運転手、どこからともなくやって来る旅人たち、ヨーロッパの  
バックパッカー、行き交う人々が次々とやって来ては、去っていく。マリカはそんな人々と他  
愛も無いおしゃべりをしながら日々を過ごしていく。国のこと、人生のこと、家族のこと、  
コーヒーを飲みながら初対面のマリカに人々は打ち明ける。  
ゆっくりと時が流れる砂漠の日常をアルジェリアの新鋭、ハッセン・フェルハーニが鮮やか  
に、そして幻想的に描き出す。

### カフェは、砂漠のハイウェイのオアシス

砂漠、まさに不毛な大地の形容詞ですが、そこは複数の国や民族が跨る一大交易地帯でもありま  
す。ここでは日夜多くの人々が行き交い、それに伴い現代化の波も押し寄せて来ます。サハラ砂漠  
には400kmごとに小さな集落があり、それを辿って行くかのように一つのルートが出来上がってき  
ました。その道の長さはおおよそ2400km——本作にも登場する北オアシスに定住する卸売業者は食  
料品、布地、家庭用品さらには建築資材をトラックで移動しながら各地へと運んでいくのです。

ハッセン・フェルハーニ監督作品

143 SAHARA STREET - A FILM BY HUSSEN FERRAKI

## サハラのカフェの マリカ

出演：マリカ、チャウキ・アマリ、サミール・エルハキム  
原題：143 Rue du Désert | 英語：143 Sahara Street  
アルジェリア・フランス・カタール合作  
2019年 | 104分カラー | ドキュメンタリー  
監督・撮影：ハッセン・フェルハーニ  
プロデューサー：オリビエ・ボアショ、ナリマン・マリ  
制作：Allers Retours Films, Centrale Electrique  
配給：ムーランプロダクション 宣伝：スリーピン

公式HP [sahara-malika.com](http://sahara-malika.com)

【申し込み Registration】 **11月19日(日)**までに、右のQRコードから参加登録をお願い  
いたします。 Please register **by November 19, 2023**



Sophia Open | 6<sup>th</sup> Nov. → 23<sup>rd</sup> Nov.  
Research Weeks 2023



【連絡先 Contact】上智大  
学アジア文化研究所  
Institute of Asian, African, and  
Middle Eastern Studies, Sophia  
University EMAIL: [i-asianc@sophia.ac.jp](mailto:i-asianc@sophia.ac.jp)